

きずなの郷

第41号
2013 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成25年5月1日

目 次

理事長あいさつ	1
平成25年度事業計画	2
共同企画	
そば打ち	4
クリスマス会	5
もちつき	6
節分	6
成人のお祝い	7
わかふじ祭	8
屈足わかふじ園	9
ひまわり荘	10
やすらぎ荘	11
新得やすらぎ荘	12
デイサービス	13
行事のお知らせ	13
ご寄付・ご寄贈	14
広告・HP	14
編集後記	14

「忘れてはならない原点」

社会福祉法人 厚生協会

理事長 鈴木 政輝

皆様、お元気にお過ごしのこととお喜び申し上げます。今、この厚生協会広報誌『きずなの郷』にお目通し頂き、ありがとうございます。早いもので、私が理事長をお引き受けさせていただき四年になりました。この間、感じましたのは、「人生何歳になつても学ぶ事多し」ということです。多くの方との出会いや沢山の機会、そして新たな発見、また挑戦等驚きや感激の連続で、楽しい日々を送らせていただいております。

戦争が終わつて間もないこの時期、想像もつかない大変な苦労の末、藤川 マキエ先生と田中 岩一先生によつて、ろうあ者の皆さんとの社会的就労と自立、そして基本的人権を確立するために誕生したのが「厚生協会わかふじ寮」であります。これがまさに、今日の厚生協会の原点です。後生の人々に、また歴史を正しく受けつけないでいるため種々記念事業を開催していきます。

この記念の年に時に合わせるかのように、第54回全道ろうあ者大会が8月30日から9月1日に同法人を吸収合併いたしました。白生舎の利用者、職員の就労の場を確保するという地域の福祉課題を解決するため両法人が

月1日の3日間、新得町を会場に開催されます。「聴覚障害者の社会的自立とノーマライゼーション理念の確立を目指す」をテーマに全道各地から大勢の皆様方が参加されます。福祉の町、新得ならではの心のこもったおもてなしçekできますよう、厚生協会も全力を挙げ支援します。

さて、3月22日に評議員会・理事会が開催され、本年度の事業計画と予算が承認されました。

長年の懸案でありました東京以北唯一の聴覚障害者専用養護老人ホームやすらぎ荘の老朽改築が、予定通り本年度着工の翌年度完成の見通しです。全室個室で利用者の皆様に十分ご満足いただける施設になります。

さらに、沢山の方々が待機されております特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘の増床等を計画中で、町内の高齢者への取り組みの充実強化を目指しています。

また、昭和36年から新得町内でクリーニング事業を運営していた社会福祉法人新得白生舎の経営の悪化を受け、この4月1日同法人を吸収合併いたしました。白生舎の利用者、職員の就労の場を確保するとい

十分協議した結果であり、厚生協会新得白生舎としてクリーニング事業を継続します。授産製品は、消費者の皆様に喜んでもらえる品質の良さはもとより製品の安全性が強く求められます。新たにクリーニング事業が加わりましたが、お客様のご意見ご要望をしつかりお聞きしながらご満足頂けてよう最高の製品とサービスを責任を持つてお届け致します。

厚生協会の職員は二百三十名を超えて、職員の家族と利用者の皆様を加えますと一千百人に達し、町内でも大変大きな組織となりました。それだけに法人の使命や役割、そして責任の重さを役員・職員がしっかりと認識していかなければならないと思つています。

職員には地域貢献を義務付けており、消防団活動や町の環境美化整備、行事への積極参加等を促し、法人としても社会貢献として他市町村への手話通訳者の派遣等の活動に取り組んでいます。

私が社会福祉法人として、これから果たしていくいかなければならないことは、地域への感謝の心を忘れずに地域にある様々な生活課題や福祉課題のニーズを把握し、解決に向け努力していくことであります。そのことが町の活性化に繋がるものと確信しています。お困りの節やお話ししたい時は、どんな些細な事でも結構ですのでお声をおかけ下さい。

最後になりますが、利用者の皆様のため役職員一同が法人の基本理念を守り誠心誠意頑張つて参りますので、今後共一層のご指導とご支援下さいますようお願い申し上げます。

社会福祉法人厚生協会基本理念

一 人間の尊厳を守る。
二 基本人権を尊重する。
三 利用者の自立を支援する。

平成25年度 厚生協会法人本部及び各施設・事業所の事業計画概要

■ 法人本部

税と社会保障の一体改革の論議が進展する中、当法人としては冗費の削減に努め、社会福祉法人の使命を自覚し、各施設・事業所利用者のサービス向上と事業運営の安定を図る。

- ①聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘の老朽改築事業の推進並びに関連付帯事業の再編整備。
- ②厚生協会新得白生舎（社会福祉法による授産施設）の事業拡大と経営の安定。
- ③第54回全道ろうあ者大会（新得町にて8月30日～9月1日開催）への支援と協力。
- ④授産事業開始60周年記念事業の実施。
- ⑤社会貢献として地域住民に対するボランティア活動の実施。
- ⑥新会計基準の導入。

■ わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター・授産事業

多様化する利用者のニーズに合わせたサービスの充実を目指し、生活支援、作業支援、又地域生活の福祉拠点としての役割を担っていく。また工賃向上に取り組み社会的自立、地域生活の実現を目指す。

- ①個別支援計画に基づき、個々の利用者の希望や生活のニーズにあった支援をする。
- ②身体機能の低下や、加齢に伴う身体的変化などに注意をはらうと共に、事故防止及び腰痛や肩痛などへの対策、取り組みを強化する。
- ③聴覚障害者団体の活動に積極的に参加、協力する。
- ④授産事業の営業を強化し、受注及び売上の確保を図ると共に、コスト削減に取り組む。
- ⑤厚生協会新得白生舎のクリーニング事業の収支改善を図る。

■ 共同生活介護・共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ(グループホーム)

利用者が地域で共同し、自立した生活を営むことができるよう必要な支援を行う。

- ①地域生活移行、地域生活技能習得への支援を行う。
- ②予算の範囲内で食事提供の質の向上に努める。

■ 屈足わかふじ園

障害者総合支援法の基本理念に基づき、さらなるサービスの質の向上と職員のスキルアップを図っていく。

- 又、新たにサービスの対象となる難病患者に対応できる体制づくりを行う。
- ①個別支援計画を基に、職員間の連携を密にサービスの向上に努める。
- ②虐待及び抑制防止委員会を定期的に開催し、虐待及び抑制について職員の意識の向上を図る。
- ③地元産の食材を使った食事の機会を設ける。
- ④利用者に余暇等の情報をタイムリーに提供し、健康管理に関する情報も分りやすく提供する。

■ 養護老人ホームひまわり荘・訪問介護事業所ひまわり荘

利用者の主体性と自立支援に配慮し、職員の資質向上を図り、より安心と信頼を得られるよう支援する。

- ①個別支援計画書を常に見直し、利用者、家族の意向に沿った支援を行う。
- ②防災、自然災害に備えた訓練を行い、防災対策の徹底に取り組む。
- ③感染症対策に取り組み、まん延を未然に防げるよう徹底する。
- ④事故の検証、分析を徹底し、事故再発防止対策に取り組む。

■ 聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘

聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘老朽改築工事の安全と早期完成を目指す。

重度化した利用者が日常生活を継続できるよう研修会を実施し、介護職員の基礎介護力向上を図る。

①基礎介護力向上に向けた施設内研修会を実施する。

②火災及び自然災害を想定した避難訓練を毎月実施（スプリンクラー未設置）する。

③改築委員会を定期開催し円滑な建設準備に当たると共に、既存建物での事故発生防止等に努める。

■ 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘

口腔ケア、オムツ外し、認知症のケア等きめ細やかな介護を提供するため、介護職員の基礎介護力向上研修会等を実施する。又利用者の個別リスクを検討し、対策を立てることにより事故防止に努める。

①事故防止のため、新得消防署員を講師に救命講習を行い、個別のリスクを検討する。

②歯科医師、歯科衛生士と連携した口腔ケアやオムツ外し、認知症のケアに取り組む。

③自然災害を想定した避難訓練を実施する。

■ 日帰りサービスセンターやすらぎ荘

さまざまな利用者のニーズに合ったサービスを提供し、在宅生活を支えていく。

やすらぎ荘老朽改築工事に伴い、短時間デイサービスの提供場所を早急に確保し事業を継続する。

①短時間デイサービスの移転に合わせ、サービス内容を再検討し適切なサービスを提供する。

②利用者のニーズに合わせた機能訓練の実施と選択が可能なサービスの内容充実を図る。

③サービス内容について自己点検を実施し、点検結果を基にサービス内容充実に努める。

■ 清水デイサービスセンターやすらぎ荘

利用者のニーズに合わせたサービスの充実と機能訓練の成果を日常生活に反映できる支援を行う。

①理学療法士等による日常生活動作訓練を重視した個別機能訓練を提供する。

②積極的に利用者の意見を聞き、利用者の希望・ニーズに応じたサービスが提供できるよう努める。

③利用者の皆様が心地よく利用できる環境づくりに努めると共に接遇力向上を図る。

■ 居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘

関係機関との連携を密にし、包括的なケアにより住み慣れた地域で安心して生活が出来るよう支援を行う。

①医療機関や行政機関、サービス事業者等との情報交換で連携の輪を密にし、在宅生活の継続を支援する。

②より利用者の意思及び人格を尊重した支援が行えるようケアマネジメント技術の向上に努める。

■ 訪問介護事業所新得やすらぎ荘

常に業務改善を図ると共に、訪問介護員の研修を行いサービス全体の質の向上に取り組む。

また、訪問介護員養成研修の制度変更に伴う事業の見直しを行い、合わせて地域貢献を図る。

①職員会議等職員が多く集まる機会において伝達講習を積極的に行い、訪問介護員の技術向上を図る。

②認知症に関わる研修会に積極的に参加し、認知症の理解を深める。

③初任者研修事業を実施し地域住民の資格取得の機会を提供すると共に、新たな人材確保も図る。



▲利用者の前でそばを打ってくれました。



▲「なかなか、難しいな…」



▲「打ち立て、めでたそのそばは旨いな！」



▲今年も側(そば)で見学！すご~い!!



▲「これが職人技！細く、長く切っています!!」

ひまわり荘

▲おいしくな~れ・おいしくな~れ
早く食べたいなあ…

▲リズムに合わせて♪1・2・1・2



▲おいしそう！昼食が楽しみです。



屈足わかふじ園



▶そばを打っている様子に真剣です

わかふじ寮

新得やすらぎ荘

共同写真 クリスマス会



▲豪華会食メニュー! うまい!!



▲サンタから、「はい、プレゼント!」



▲帯広の柴田さんバンドが、会食に華を添えてくれました

屈足わかふじ園



▲「サンタさんが横に…恥かしい」



▲「手話でジングルベルに挑戦!簡単な様で難しいなあ…」

ひまわり荘



▲職員も利用者も余興で盛り上がります♪

やすうき荘



▲「サンタさん。ありがとう」



▲美味しい料理にこの笑顔^▽^



▲サンタクロースがやってきた!
メリークリスマス☆

新得やすうき荘



▲キャンドルサービス行いました。

▲豪華な食事に目移ります。



▲メリークリスマス♪

わかふじ寮



▲ラッキー番号 おめでとうございます



▲クリスマスの飾りもきれいにできました。

ひまわり荘

▲「ヨイショ、ヨイショ」
▲「お餅を色々味で食べたら、美味しいな~」

わかふじ寮

▲「同じ大きさにお餅を丸めるのは難しいなあ」
▲「美味しなれ!一生懸命頑張っています。」
▲男の人に負けじと頑張っています。 ▲つきたてのお餅はやっぱりおいしい!
▲新旧交代～腰をいれて
▲わかふじレディの出番ですよ♥

もちつき

やすらぎ荘

▲まだまだ若者には負けないぞ!

屈足わかふじ園

▲息ピッタリの名人芸
▲よいしょっーー!!!
▲もち(餅)ろん、ポーズもね!

やすらぎ荘

▲鬼さん仲良くツーショット♪
▲鬼と一緒に和んでいます

節 分

ひまわり荘

▲豆を投げられて鬼も慌てて逃げていきました!
▲後ろに鬼が…!!鬼は外~~~!

屈足わかふじ園

▲鬼が来たぞー!! ▲「オニは～そとー」
▲豆まきバトル開始! それっ!!

新得やすらぎ荘

▲今年の鬼は豆を配りにやってきました。

わかふじ寮

▲福は～内♪
▲豆を沢山持っていますが、僕、鬼です

成人のお祝い ～大人への第一歩 成人おめでとう～

厚生協会の施設を利用されている方で、わかふじ寮の浜田康平さんと向井啓悟さん、屈足わかふじ園では、乙戸いずみさんが成人を迎えるました。

屈足わかふじ園

乙戸さんの成人のお祝いを施設内でささやかながらさせていただき、人生の先輩である利用者の皆さんや、施設長を始め職員からもお祝いの言葉を掛けました。

皆さんと一緒に金屏風の前で、記念写真を撮り、大人としての仲間入りをしました。



▲利用者・職員から、「おめでとうございます！」



▲自治会会長から、花束を贈呈！



▲職員も一昔前(!?)を思い出し、一緒に記念撮影

わかふじ寮

お二人はひな壇に座り、諸先輩を前にして少し緊張した面持ちでしたが、施設長からの「これからは責任を持った行動を」との激励の言葉に、「今まで以上に頑張ります」と二人とも力強い決意表明をされました。



▲作業場の仲間と記念撮影



▲乾杯後、初めてのお酒を～ゴクゴク



▲二人からの決意表明!!



新職員住宅の完成 ～新居で新年を迎えました。～

聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘の老朽改築構想に伴い建設工事を勧めています。

新職員住宅が、昨年11月に完成しました。

職員住宅の概要は、次の通りです。

建設地は 新得町西3条南1丁目で、共生型ホーム「さくら」の道路側になります。

建設棟数は4棟で、世帯用が1棟（2戸）、単身者用が3棟（12戸）です。

事業費は7,550万円。（新得町定住住宅建設補助金の助成を受けています。）

昨年12月中には入居希望者全員が引っ越しを済ませ、新年を暖かく快適な新居で迎えています。

間取りは、単身者用10畳の居間と6畳の洋室で、単身者用としては十分な広さがあります。

世帯用はメゾネットタイプで、小さな子どもさんがいても階上、階下の音を気にせずに生活することができる構造になっています。



新しい仲間 (わかふじワークセンター)

山口 喜美子さん

昨年9月に芦別から入所されました。仕事はウエスを担当しています。主にウエスを計ってバンドをかける、重要な作業です。

お休みの日は、自宅でテレビを見たり料理を作ったりと、ゆっくりと過ごされてるようです。



軽作業等が広くなります ～3月に増改築工事完成～

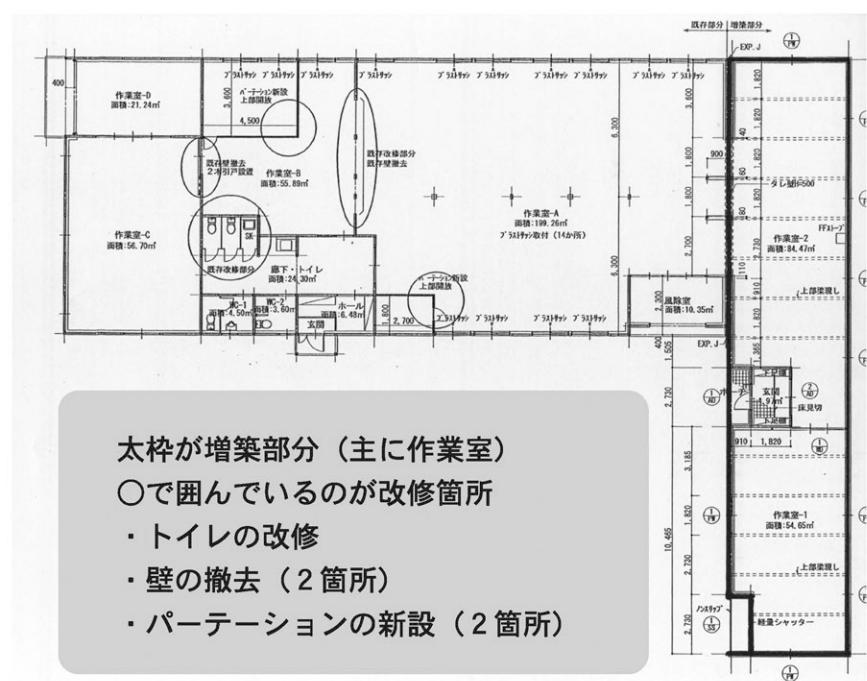
現在の軽作業棟が手狭になり、北海道から障害者自立支援対策推進事業による補助を受け、昨年11月から同作業棟の改築及び増築工事を行っており、今年3月20日に完成。

工事内容は既存の建物に149.06m²を増築し、併せて531m²の建物になり、総工事費は1,911万円です。

平成17年から開始しているウエスの製造・販売は順調であり、平成23年度には約1千8百万円の売上げがありました。売上げが順調な反面、ウエスの原材料及び完成品の保管場所や、作業に携わっている利用者が30名と多い上に高齢化等の要因による異動などで増え、作業スペースの確保ができなくなってきていました。緊急時の避難路の確保が厳しい事などが検討課題となっていました。今回の工事により作業環境が整備され、安全で作業効率

の改善が図れるものと思います。

3月中には準備を整え、4月からは新しい環境で作業が出来るようになり、さらなる売上げの向上、利用者の工賃アップに取り組みます。



新春書き初め ～書いたのは今年の目標?～

1月2日に新春の書き初めとして利用者に今年の目標や、好きな言葉を書いていただきました。「新春」や「お正月」、今年の干支の「巳」等、それぞれが真剣に書かれており、自分で筆を持つことが難しい利用者には、職員が手伝いをしながら作品を仕上げました。

中には「猫」や「夫婦円満」と書かれている利用者もいました。職員が書いた中には「アラサーインジョイ」や「蛇一ローテーション」等の作品もありました。

出来上がった作品は廊下に掲示し、利用者と職員で書かれた作品に対していろいろと講評を述べ、楽しまれています。また面会で来られたご家族も、作品を見て楽しまれています。



▲一年の計は元旦にあり!!



▲「金」…誰もが思う切なる願い!?



▲ジャン! 今年の作品です!!

十勝ウインドシンフォニー演奏会 ～素敵な音色に感激!～

11月17日に屈足わかふじ園家族会との共催で、今年で5回目となる十勝ウインドシンフォニー演奏会を行ないました。十勝ウインドシンフォニーは、主に帯広市内で活動されている吹奏楽団で、メンバーは社会人で構成され、今回はそのうちの15名のメンバーにお越し頂きました。

演奏会では、『オブラディオブラダ』から始め、『夢をかなえてドラえもん』、『風が吹いている』、『明日があるさ』など、利用者の世代に合わせた9曲を披露して頂きました。また曲間には、楽器紹介コーナーを設けて下さり、素敵なかみに感激しました。

中でも盛り上がったのは『お魚天国』で、事前に作製していた「お魚さん」達の手持ちカードを曲に合わせ皆さんで振り、メンバーの方々はかぶり物をつけて演奏していただき、大盛り上りました。

1時間ほどの演奏会でしたが、利用者・職員共々拍手が絶えず、あっという間に時間が過ぎた演奏会でした。

▲今年もお越し頂き、
ありがとうございます▲♪『お魚天国』、
楽しかったですよ~

わたなべ歯科往診

～週2回、利用者の治療をしていただいています～

屈足わかふじ園では、歯の治療の為に定期的に歯科医師に診てもらう利用者が多く生活しています。

ほとんどの利用者が車椅子の為、往診していただける歯科がないかと、町内のわたなべ歯科(渡部亘貴院長)に相談したところ、車椅子に乗ったままでも治療や洗浄が出来る道具やレントゲン装置が備え付いている携帯型の専用機器を導入していただき、昨年3月5日から、週2回の往診にお越し頂いております。

往診にお越し頂き1年が経過しましたが、利用者からは、わざわざ通院をしなくとも、往診により通院の負担が軽減できるとのことで喜ばれています。

また、同じ法人内である特別養護老人ホーム「やすらぎ荘」でも週1回往診されています。

今後ともよろしくお願ひいたします。



▲治療をしていただく、渡部先生です



▲車椅子に乗ったままでも対応できます

秋の味覚祭

～食欲の秋堪能!～

秋の味覚祭を10月23日に食堂で行ないました。当日に向けた準備として、利用者と職員が折り紙で大根・ナス・ニンジン等の秋の野菜を作ったり、紅葉や銀杏等の装飾を飾り付け、食堂内を秋一色で染めました。

今年も家族の方へ参加を呼びかけ、9家族12名のご家族と共に秋の味覚を楽しみました。当日は、鮭のちゃんちゃん焼きや芋・南瓜団子を焼いている様子を、より近くで見て頂くために、利用者や家族の方に焼き台を囲んで食べていただきました。

その他にも栗ご飯や豚汁・枝豆等を食べていただき、利用者や家族の方からも、美味しいという声がたくさん聞かれました。

秋の味覚を十分に堪能し笑顔が絶えない一日でした。



▲利用者と職員で作製!

▲今年は中庭が見える窓ガラス
にも飾り付け~☆

▲秋の味覚、美味しいです!!

鍋夕食会

～温か鍋でほっこりポカポカ～

ひまわり荘では寒い時期に鍋夕食会を行い、11月「よせ鍋」、12月「おろし鍋」、1月「石狩鍋」、2月「海鮮鍋」を食べました。2月は、余興としてカラオケを行っても脳やかでした。最後に、利用者の皆さんには「鍋の締めにはやっぱりうどんだね！」と味が浸みたうどんを「美味しいね」と言いながら食べていました。



▲「う~ん!味がしみみて
美味しいなあ!」



▲「こんなに沢山食べれないよ」

沢山の慰問有難うございました

～笑顔と元気を頂きました～

保育所交流会



▲とてもパワフルな
お遊戯でした!!

11月22日、保育所交流会があり「ウサギ組20名、キリン組14名」園児が来荘されました。

元気あふれるお遊戯や歌を披露していただき、利用者の皆さんは手拍子や、園児に手を振りとても楽しんでいました。

岩佐with super session



▲さあ!みんなで踊ろうよ♪

12月8日、岩佐with super sessionの皆さんのが来荘されました。ノリの良い演奏に、皆さん手拍子や楽器を見て「すごいね！」と言う方もいました。また、アンコール曲にも応えて頂き「ジングルベル」で利用者3名と職員1名が前に出て踊りました。

まへらバンド



▲ノリノリの音楽でクリスマス会も大盛り上がり♪

12月23日、まへらバンドの皆さんのがひまわり荘クリスマスの集いに来てくれました。

「流恋草（はぐれそう）」の替え歌や、「伊勢佐木町ブルース」で利用者の皆さん、家族、職員にマイクを向け一緒に「あ~ん」と歌ったりと会場を楽しませてくれました。

笹井ホテルに一泊

～温泉でゆったり気分～

12月7日、雪が積もり寒さが身にしみる時期に十勝川温泉 笹井ホテルへ行つきました。

ホテルに着くと温泉に浸かり、「気持ちいいな～」と施設では味わえないモール温泉に癒されている様でした。

その後は宴会場で食事をし、カラオケを行いました。利用者の皆さんは1回歌うと、気持ちよくなり何度も歌われ楽しめました。

次の日は笑いあり涙ありの観劇を、午前・午後にわたる長い時間も忘れて楽しみました。施設に戻った後も思い出話で花を咲かせていました。



▲「久しぶりの温泉で笑顔がこぼれます」



▲「本当に美味しい夕食でした」



▲「お立ち台で熱唱です」

これからもよろしくお願ひします

～微助っ人の会・童話読み聞かせボランティア～

ボランティア活動をされている『微助っ人の会』の皆さんのが12月から月2回、衣類の直し物や、雑巾作りなど、裁縫のボランティアに来て頂き、利用者、職員一同とても助かっています。

又、2月14日には微助っ人の会メンバーの方に童話の読み聞かせ（全4話）をして頂き、知っている話や初めて聞く話に、利用者の皆さんは真剣に聞き入っていました。これからも月1回来てもらえる事になり、利用者の皆さんには交流の場をとても楽しみにしています。



▲いつもありがとうございました。



▲「懐かしいな～」

施設旅行

～年に一度の楽しみ～

やすらぎ荘では年に一回施設旅行として利用者の希望に合わせ日帰り、一泊の旅行へ行っています。

日帰り旅行

10月1日、2日、4日は日帰り旅行がありました。1日は利用者10名で富良野にあるトリックアート美術館へ、2日は15名で狩勝展望台へ行き紅葉見学、4日は7名で土幌の温泉へ行きました。利用者の皆さんにはそれぞれ普段とは違う経験をされ、とても良い笑顔を浮かべていました。

気持ちもリフレッシュできた良い旅行となりました。



▲真実の口で「手が抜けな~い~♪」



▲とってもいい景色!

町内外食

3月5～7日に掛けて町内外食がありました。

利用者一人ひとりに事前に注文を取りそれぞれの希望のメニューに合わせて町内のお店3班に分かれて、昼食に出掛けました。

皆さんお店の雰囲気を楽しまれ美味しい物も食べられとても喜ばれていました。また、外出できなかった方にも出前を取り、施設で昼食に合わせ食べて頂きました。

皆さんの笑顔で食べている姿がとても嬉しく今後も利用者さんの希望に添った外食、行事を計画していくたいです。

やっぱり外食は楽しくいいね☆▶



▲お寿司がとってもおいしい～♪



一泊旅行

10月11～12日 旭川層雲峽温泉に行ってきました。

1日目は、久しぶりの一泊旅行という事もあり、バスの中や昼食時の上士幌町金龜亭では楽しそうに会話され、笑顔が見られていました。三国峠から層雲峽への道のりは秋口になれば雄大な景色を臨む事が出来ますが今回は時期が少し早くまだ緑の残る景色となっていました。しかしながら十勝の山々とはまた違った自然の顔を楽しむ事が出来ました。ホテルでは温泉に浸かり疲れを癒しても豪華な料理に皆さんとても喜ばれていました。

2日目は、ホテルの前にて皆さんと記念撮影を行い、旭川方面へ。昼食を大雪の蔵で頂き、その後お土産を買いにフラノーブルへ行きました。大雪の蔵では、色彩豊かな和風の弁当を堪能し、利用者の方々から「美味しい」と大好評でした。フラノーブルでは、お土産やソフトクリームを購入され大変喜ばれており、帽子を購入した利用者の方は、その場ですぐ新しい物を被り満面の笑みを浮かべていました。

年に1度の一泊旅行は皆さん満足されていたようで帰りの車内でも楽しそうに会話され喜んでいる様子が伺えました。



▲「かんぱーい!!」楽しい宴の始まりだ♪



▲ほんのり色付く紅葉をバックに記念の「ハイチーズ」

お茶会

～やすらぎカフェへ、ようこそ～

3月26日にお茶会を開きました。ホールにおしゃれな飾り付けを施し、喫茶店の雰囲気でケーキや飲み物を召し上がってもらうことができました。おいしいお菓子の他にも職員が女装やコスプレでお出迎えする姿が利用者の皆さんからとても好評で、楽しい時間を過ごしていただくことができました。 ▲このケーキとってもおいしいわ～♪



鳥せいの日

～鳥せいの焼き鳥を美味しくいただきました～

2月6日(水)、夕食に鳥せいの日として鳥串、唐揚げ、つくね、炭火焼き、おにぎりなどを食べました。利用者の皆さんはすごく楽しみにしており、乾杯をしてからは手を止めることなく食べられていきました。笑顔で、「美味しい」「とても楽しい」といった声が多く聞かれ、又写真を撮って欲しいと言葉の方もいました。

利用者一人一人が記憶に残る楽しい時間を過ごせたのではないかと思います。



▲焼き鳥、たくさん食べました。



▲皆さんとお話をしながら、楽しいお食事会になりました。



▲鳥せいの焼き鳥をメインに、色々なオードブルが並びました。

長寿の祝い

～皆さん、おめでとうございます～

11月30日、夕食時に8月から12月生まれの方の長寿の祝いが行われました。お祝い者は、養護と特養を合わせて8名で、傘寿(80)4名、喜寿(77)2名、卒寿(90)と米寿(88)が1名ずつでした。お祝い者にはプレゼントが渡され、皆さんとても喜んでいました。

お祝い者のご家族も来られ、食事を楽しみ、長寿の方々の祝いをして過ごされました。



▲お祝いの皆さんです。おめでとうございます。



▲米寿のお祝いです。おめでとうございます。



◀かんばーい★

セラピー犬に癒されて

1月20日、日曜日に毎月ボランティアで活動をしている「北海道ボランティアドックの会」のみなさんが来荘しました。ワンちゃん好きな利用者のみなさんは、この時を楽しみにいつも早くからディーホールへ集まっています。今回は初めてのワンちゃんが参加していて、大変喜ばれており楽しい一時を過ごしました。



▲大きなワンちゃん、こんにちは。

おやつの日

～おしゃれなカフェに早変わり?～

11月27日、おやつの日がありました。今回のメニューは、プリン・アラ・モードでした。プリンに生クリーム、桃の缶詰め、キウイフルーツを盛り付けて、食べて頂きました。飲み物は、ココアやコーヒー、ジュースを用意し、チェックや花柄のテーブルクロスを掛け雰囲気も変えて行いました。

きれいな盛りつけに利用者の皆さんも喜んでくれました。おかわりをしていた方もおられ、とても好評でした。



▲美味しく食べて良い笑顔☆



▲たくさん食べるぞ～



▲皆さんと一緒に食べておいしい倍増♪

★おやつ作り★ ～かぼちゃのホットケーキ～

午前・午後デイで11月13～22日の期間「秋の味覚を味わおう！！！」ということで利用者さんより頂いたかぼちゃを使っておやつ作りを行いました。

今回は「かぼちゃのホットケーキ!!」

材料を混ぜたり、各自でホットプレートに生地を流したり、生地の上に蒸かしたかぼちゃをのせる工程等行いました。丸や三角、四角!?!?になったそれぞれのホットケーキを食べられ「結構うまくできたね！」「甘くておいしい！」と大変喜ばれました。

今後も季節を感じられるような行事を行っていきたいと思います。



▲みんなで食べるとさらにおいしいね♪

バレンタインデー行事 ～初恋はチョコより甘い？～

2月14日にバレンタイン行事が行われました。

利用者の皆様でハート型の折り紙を折ったり、チョコレートのラッピングをして頂きました。ラッピングしたチョコレートは、ご家族の方へのプレゼントとなりました。

その後、コーヒーや紅茶などのお好きな飲み物やチョコレートを食べながら、楽しい時間を過ごして頂きました。

利用者の皆様の初恋のお話もお聞きすることができました。皆様の初恋のお話は、チョコレートよりも甘く感じました。素敵なお話、ありがとうございました。



▲男の子からチョコもらっちゃいました!!笑

■新得やすらぎ荘

- 5月 合同花見
- 長寿の祝
- 映画会
- 誕生会
- 6月 おやつの日
- 帯広買物外出
- 誕生会
- 7月 ゲーム大会
- 誕生会

■わかふじ寮

- 5月 合同花見・家族会総会
- 6月 自治会パークゴルフ大会

■ひまわり荘

- 5月 合同花見
- たんごの集い
- 日帰り旅行
- 山菜採り
- 春のピクニック
- 6月 避難訓練
- 家族との交流会
- 60周年記念事業日帰り旅行
- 買い物外出
- 7月 日帰り旅行
- 保育所交流会

行事のお知らせ

■屈足わかふじ園

- 5月 花見食事会
- 6月 夜間想定避難訓練
- 7月 屈足保育園交流会

■やすらぎ荘

- 5月 桜見学
- 合同花見
- 買物外出
- 長寿の会
- 6月 日帰り旅行
- 帯広外出
- 7月 芽室菖蒲まつり見学釣り大会

今年度のふれあい盆踊りは8月3日(土)に日程を変更しています。

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

平成24年11月から
平成25年3月まで(敬称略)

【本部】
新得町 高橋助三郎
水本 敏政

【わかふじ寮】
新得町 清水中央薬局新得店
(有)みうら
おしゃれの店ひろせ
相馬商店
新得町社会福祉協議会
新得町・新得町議会
ちいさな手
高橋興業
新得物産
(有)ばば天光堂薬局
新得町農業協同組合
マキ鉄工製作所
(株)田村工業
遠藤理容室
大内 宗作
太田喜代一
竹浦 隆
岡本 昌子
日下 正光
北海道マツダ販売清水店
北海道ツアーステム㈱
㈱道東サッセンター
(有)中田機電サービス
反町
勇昇印刷(有)
後藤 厚
㈱NTTファシリティーズ
(有)北栄サプライ
旭川市 砂川市 小樽市 標茶町
鉛口 幸雄
渡辺 律子
金子 治郎
千葉 黙
大山 敏宏

泊村 東京都
福岡県
田中 清治
㈱トイボート
(福)嘉穂福祉会
伊藤 勝雄

【屈足わかふじ園】
新得町 佐藤 茂光
浦地 芳江
イトー緑化
太田 町子
川口 節子
小川 こゆき
松坂 康弘
小田天光堂
玉川 慶子
屈足平和園
㈱マルサ齋藤商店
上田精肉店
(有)沢井商店
松田商店
(有)高砂屋
わたなべ歯科
札幌福祉医療器㈱
伊藤タミ子
㈱田村義肢製作所
北海道アーシステム㈱
田上照枝
しづず中央薬局
北海道マツダ販売清水店
フードパックネットワーク北海道
中島 博
歌代 嘉子
宮路 禮子
佐藤 雪枝
本別町 富田 實
上士幌町 福田 富子
幕別町 高谷 法子

芽室町 松浦 尚子
浦幌町 林 幸子
広尾町 森田府美也
札幌市 ㈱NTTファシリティーズ

【ひまわり荘】
新得町 ㈱マルサ齋藤商店
上田精肉店
板垣商店
遠藤理容室
(有)みうら
(有)たかだ
清水中央薬局新得支店
暖笑
(有)ばば天光堂薬局
清水町 山口 敏子
渡辺 美加子
青山 容子
芽室町 甲山 えみ
帯広市 渡辺 孝
芦野 久夫
帯広 ヤクルト販売㈱
音更町 札幌市 武田 六郎
長野市 菅野 靖
鹿追町 阿部 道雄
森谷 良子

細田 重夫
小松 健次
泉 ハルヨ
鈴木 貞雄
小田天光堂薬局
金澤 静雄
上田精肉店
高橋 未治
新沼 京子
馬場天光堂薬局
佐藤 有宏
清水中央薬局新得支店
(有)みうら
門馬 馬ミチ子
町田 真柳
中野 道男
加藤 会造
大崎 清重
清水 助夫
小林 豊
高橋 千葉
横倉 松山
高山 井上
星名マツ子
佐藤 加代子
星川 静久
印牧 俊雄
若杉 博司
馬場 信子
後藤 日出也
帯広ヤクルト販売㈱

富山県總曲輪
江別市
埼玉県吉川市
上川町
美瑛町
深川市
芽室町
新潟県唐津市
八雲町
帯広市

【やすらぎ荘】
新得町 竹田
(有)みうら
ジェームス・リスゴー
井上 玲子
芽室町 谷保 義明
静岡県 白井 彰

【新得やすらぎ荘】
新得町 浪岡成喜子

鹿追町
清水町
帯広市

札幌市
旭川市
砂川市
小樽市
標茶町

勇昇印刷(有)
後藤 厚
㈱NTTファシリティーズ
(有)北栄サプライ

鉛口 幸雄
渡辺 律子
金子 治郎
千葉 黙
大山 敏宏

社会福祉法人厚生協会では、法人各施設の様子や情報をホームページやブログで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

ブログ「わかふじ寮歳時記」

<http://blog.campan.info/wakafuji>

ブログ「屈足わかふじ園日記」

<http://blog.canpan.info/wakafujienn/>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp(わかふじ寮)

yasuragi@rainbow.ne.jp(やすらぎ荘)

wakafuji@rose.ocn.ne.jp(屈足わかふじ園)

himawari@bb.rainbow.ne.jp(ひまわり荘)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

近頃は陽の光も暖かくなり、朗らかな春が間近に感じる時となっていました。

やすらぎ荘の老朽改築も今年度の着工が決定し、わかふじ寮では60周年という記念の年を迎えました。新たな気持ちで利用者の皆様の生活がより快適なものになるよう、職員一同さらに努力を積み重ねてサービスの向上を目指していきます。



「パン工房わかふじ からのお知らせ」



※パン工房わかふじでは、十勝産小麦「キタノカオリ」を使用したパンを約40種類販売しています。

今回は、その中でも当店のオススメなパンをご紹介します!!

〈人気No.1〉

・クルミパン 110円



パン生地の甘みとローストしたクルミがとても合います。クルミの油っこさがなくあっさりしているので、お店においてもすぐ完売してしまう当店イチオシの商品です。

〈人気No.2〉

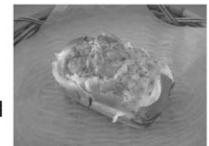
・トマ・ベーコンステック 200円



トマ・エねぎ・ベーコン・チーズをトッピングし、バジルソースをかけています。女性に人気の商品です。

〈人気No.3〉

・オニオンブレッド 200円



玉ねぎ・マヨネーズ・チーズをトッピングしています。ボリュームもあり、食べた時のふんわり感とチーズの相性がとてもいいです。

※他にも日替わりのベーグル(木曜日)・ソフトライ麦(金曜日)・ハード系ライ麦(土曜日)や食パン(ホテルブレッド、シルキーブレッド)・ハード系(パケット、ノア・レザン)等も人気です。

※パンの注文承っております。お気軽に店員に声を掛けてください。

〈営業時間〉

10:00~18:00

〈定休日〉

日・月曜日・祝祭日

住所:北海道上川郡新得町西3条南1丁目
電話:0156-64-5133 担当:加藤・小針